

第5次市税滞納削減アクションプランについて

1. 背景

- 平成19年6月、収入率の向上と市税累積滞納額の削減を目指し、市税滞納削減アクションプランを策定した。
- 以降、3年ごとに第4次まで策定し、累積滞納額を76億円（H19）から25億円（H30）まで削減した。
- 第5次市税滞納削減アクションプランは令和元年度から令和6年度までを計画期間とし、現年分の収納対策（新たな滞納を発生させない取組）と累積滞納額の削減対策（滞納額を減らす取組）を積極的に行った。

2. 評価

【指標の実績の推移】

年 度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
累積滞納額（億円）	23.3	30.3	19.5	18.0	17.4	17.5
現年分収入率（％）	99.35	98.85	99.48	99.50	99.55	99.53
個人市民税納期内収入率（％）	95.18	95.63	95.89	95.82	95.81	95.63

- 累積滞納額は、令和元年度に対して令和6年度は5.8億円減少した。
- 現年分収入率は、令和元年度に対して令和6年度は0.18ポイント上昇した。
- 個人市民税納期内収入率は、令和元年度に対して令和6年度は0.45ポイント上昇した。

【令和6年度の指標達成状況】

目標指標	実績値	目標値
累積滞納額	17.5億円	23億円
現年分収入率	99.53%	99.56%
個人市民税納期内収入率	95.63%	95.63%

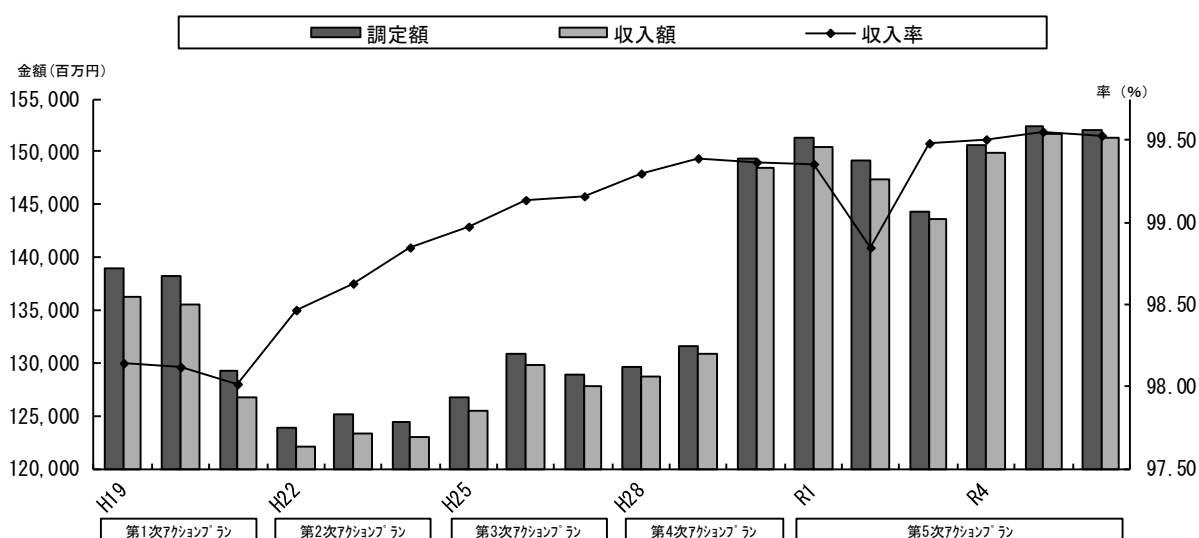
- 累積滞納額と個人市民税納期内収入率については、目標を達成しているものの、いずれも前年度には及ばなかった。
- 令和4年度からの推移を見るといずれも高い水準を維持していることがうかがわれることから、アクションプランに掲げた様々な取組により一定の水準に達し、市税滞納削減の役割は果たされたものと考えられる。

3. 今後の取組

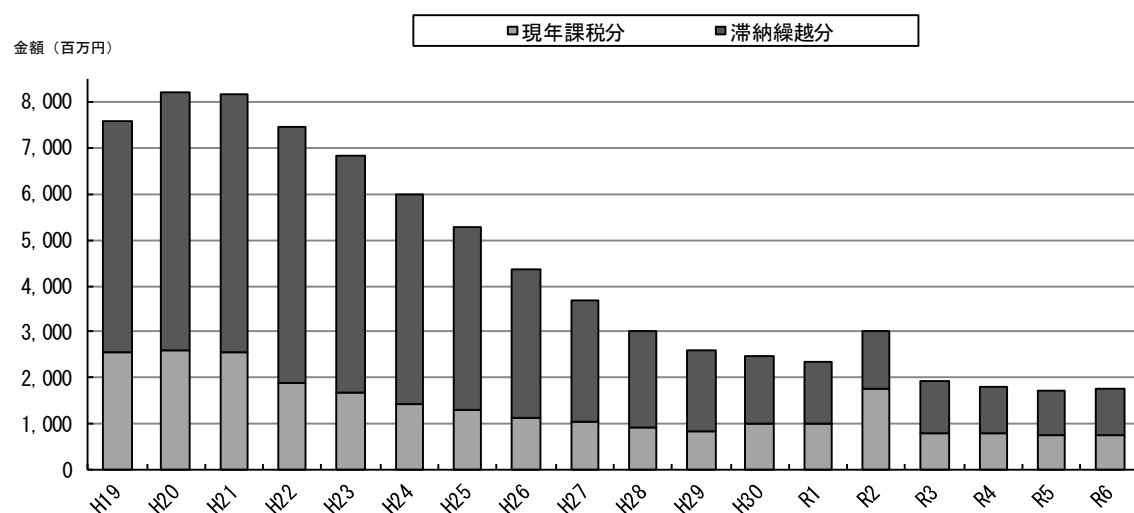
- 市税滞納削減アクションプランは終了する。
- 引き続き、経常的に取り組むため、浜松市総合計画基本計画の長期成果指標として現年課税分収入率を設定し（2034年度目標値99.60%）、進捗管理や評価を実施計画により行う。

《参考》第1次～第5次までのアクションプラン期間内の実績

① 現年分収入額・率



② 累積滞納額の推移



① 現年分収入額・率 (単位: 百万円, %)

年度	調定額	収入額	収入率
H19	138,893	136,316	98.14
H20	138,145	135,549	98.12
H21	129,237	126,661	98.01
H22	123,888	121,992	98.47
H23	125,059	123,341	98.63
H24	124,342	122,909	98.85
H25	126,762	125,451	98.97
H26	130,904	129,772	99.13
H27	128,966	127,885	99.16
H28	129,670	128,765	99.30
H29	131,642	130,839	99.39
H30	149,408	148,445	99.36
R1	151,424	150,444	99.35
R2	149,102	147,383	98.85
R3	144,401	143,652	99.48
R4	150,611	149,858	99.50
R5	152,389	151,696	99.55
R6	152,010	151,298	99.53

② 累積滞納額の推移 (単位: 百万円)

年度	現年課税分	滞納繰越分	繰越額計
H19	2,570	5,015	7,585
H20	2,585	5,614	8,199
H21	2,552	5,620	8,172
H22	1,878	5,557	7,435
H23	1,673	5,160	6,833
H24	1,432	4,567	5,999
H25	1,305	3,958	5,263
H26	1,137	3,211	4,348
H27	1,077	2,632	3,709
H28	930	2,107	3,037
H29	853	1,754	2,607
H30	997	1,479	2,477
R1	1,007	1,326	2,333
R2	1,774	1,258	3,032
R3	795	1,159	1,954
R4	797	1,002	1,799
R5	749	989	1,739
R6	777	976	1,753